

# 活動レポート

## 北海道スタンダード研究委員会

文責：北海道スタンダード研究委員会副代表 丹治和博

### 第9回勉強会を開催しました。

北海道スタンダード研究委員会では、「様々なリスクが北海道経済へ及ぼす影響を考える」をテーマとして第9回勉強会を開催しました。この勉強会の開催概要を以下に報告します。

#### ■第9回勉強会の概要

日 時：平成26年12月5日(金)

場 所：TKP ガーデンシティ札幌駅前

参 加：28名(会員：12名、会友：5名、非会員：11名)

講演1：「リスクマネジメントの話をしよう～DisasterとIncident、RiskとDangerの違いについて考える」

講 師：寶示戸嘉子 様  
(株)寶示戸 代表取締役

講演2：「2015年の経済見通し～価格リスクへの対応の重要性」

講 師：新村 直弘 様  
(株)マーケット・リスク・アドバイザー 代表取締役

#### ■講演1

寶示戸講師は丸紅セーフネット(株)で法人経営リスクに関わるマネジメント業務に携わられた後、自ら(株)寶示戸を設立し、組織のリスク管理の専門家として北海道内を拠点に活躍されています。第9回勉強会では日本語ではひとくくりに表現される「リスク」という言葉の捉え方、そのリスクマネジメントの基本的な考え方について解説していただきました。

##### 〈講演要旨〉

#### 1. 危険を表す様々な用語

「危険」を表す英単語として様々な言葉があり、その意味と用語の違いを正しく理解することがリスクマネジメントを理解する上で重要である。

Peril : 大きく差し迫った危険

Crisis : 重大な事件・事故・災害などにより企業経営や事業活動に深刻な損害を被る、または社会一般に重大な影響が予測される事態

Risk : 積極的な行動の結果、危険な状態や事故を生じる可能性、または予想以上の成果を得る可能性

Hazard : 偶発的で予測可能だが避けられない危険、人の操作ミスを含め人の力の及ばないことで生じる危険

Danger : Crisis、Risk、Hazard を包括した危険



写真1 寶示戸講師による講演

#### 2. リスクマネジメントの基本

リスクマネジメントの基本はPDCAサイクルである。まず、リスクマネジメントの目的を明確にすることから始まり、そのリスクの把握、リスクの評価へと進みリスクコントロールを検討し、リスクファイナンス・プログラムの検討実施段階となる。PDCAサイクルでは再度リスクマネジメントの明確化に戻り、リスクの把握では確認できなかったリスクがないか、リスクの評価ではそのリスクが過小評価されていないかを検討し、リスクの軽減防止方法を点検する。この場合、対象外としたリスクへの監視が不可欠であり、リスクの入れ替えを検討

することも重要である。

寶示戸講師にはリスクマネジメントの用語集も用意していただき、後の新村講師の講演を理解する上での参考となりました。また、民法 717 条に基づく土地工作物リスクなど身近なリスクの例についてもクイズ形式で解説していただきました。

## ■講演 2

新村講師は日本興業銀行の金融市場営業部でコモディティ・デリバティブ開発、価格リスクマネジメントの提案業務に従事されたのち、外資系証券会社で金融商品と商品市場に関わる専門スキルを身に付けられました。2010 年には現職の(株)マーケット・リスク・アドバイザーを設立され、テレビや新聞などでコメンテーターとして幅広くご活躍されています。



写真 2 新村講師による講演

### 〈講演要旨〉

#### 1. 2015 年の世界経済について

メディアでは目に見えやすい情報としてマクロ経済や株が取り上げられやすいが、コモディティが取り上げられることは少ない。しかし、経済の先行きを見通す上ではコモディティの動向を欠かすことはできない。

経済動向を把握する上では、株価は実体経済を表さなくなっているため原油価格の方が重要である。例えばアメリカの代表的な株価指数である S & P500 とブレント原油価格の動向を比較すると、2012 年以降の両者の動向は乖離していることがわかる。

現在、世界の経済成長は鈍化が続き、アメリカ経済の一人勝ち状態の継続、中国の経済成長の鈍化が

2015 年の世界経済の大きなカギとなる。その一方で、中東情勢や民族問題、異常気象などによる地政学的リスクが相変わらず残り、アメリカの金融政策や軍事政策の動向による影響が大きい。また、先進国の中央銀行の金融政策に世界経済は大きく依存している。

#### 2. 日本経済そして北海道経済への影響

こうした世界経済の動向の中、日本でも景気動向は金融・財政政策への依存度がより高まる。また、地政学的リスクにより、輸入商品価格が急変する可能性もある。民生用エネルギーの消費率が特に高い北海道では、影響に濃淡はあるがエネルギー価格の変動リスクに晒される業種は、ライフラインや公共交通に限らず、農業畜産、製造業、物流など多岐にわたる。また、エネルギー価格の高騰は消費活動にも影響する。

#### 3. 価格マネジメント

火事が起きてから火災保険には入れないように、リスクマネジメントは企業が危機に瀕している状態になってから始めるものではない。価格リスクマネジメントの意義は、税引き前利益の安定化やステークホルダーの収入安定化による企業価値の向上、倒産リスクのヘッジである。価格リスクマネジメントの手法には、価格リスクの顧客転嫁、価格リスクの許容、金融商品の活用、事業の撤退などがあるが、いずれもメリットとデメリットがある。

価格リスクマネジメントは金融商品を使うということではないので、目標の設定、現状把握、原因分析・課題抽出、解決策の立案、解決策の実施、モニタリングといった 6 つのステップが重要である。

### ■おわりに

今回の勉強会は技術動向ではなく、北海道に影響を及ぼす経済やリスクに関わる講演でした。北海道の将来像を考える北海道スタンダード研究会の今後の活動において、経済動向やリスクマネジメントは切り離すことができない話題であると強く感じました。

北海道スタンダード研究委員会は今後も勉強会を開催し、活動成果を提言書として後にまとめる予定です。皆さんの本研究会へのご参加をお願いするとともに、引き続きご支援の程よろしく申し上げます。